

広島市安佐南区公衆衛生推進協議会

略称・愛称	区公衛協（くこうえいきょう）
広島市安佐南区公衆衛生推進協議会（区公衛協）とは	
公衆衛生とは、WHO（世界保健機関）によれば「組織された地域社会の努力を通じて、疫病を予防し、生命を延長し、身体的、精神的機能の増進を図る科学であり技術である」と定義されています。 公衆衛生推進協議会は、自分たちの住む地域社会をみんなの力で衛生的なものにし、誰もが健全な生活ができるよう活動しています。主には、ごみ対策や清掃活動などによる環境保全の推進や、健康教室や献血運動への協力など保健衛生の向上を図る活動を行っています。 区公衛協は、区内の学区公衆衛生推進協議会（学区公衛協）が団結して結成した連合組織です。区内全域を対象とした行事や研修会の実施、学区公衛協間の連絡調整を行うことで、区における公衆衛生活動が積極的に行われるよう実践活動を展開しています。 学区公衛協は、地区活動が円滑かつ効果的に行われ、公衆衛生推進委員の親睦と密接な連携を図るための小学校区単位の協議会で、安佐南区では、24学区で組織されています。 地域においては、約20から200世帯ごとに公衆衛生推進委員が中心となって、町内の一斉清掃、ごみの分別収集の徹底への取り組みや健康教室などを地区活動として行っています。 なお、広島市においては、市民の健康づくりと都市の環境づくりを推進し衛生文化都市建設に貢献することを目的に、8区の公衛協により広島市公衆衛生推進協議会を結成しており、市行政と協調しながら保健衛生に関する様々な事業を地域ぐるみの活動として強力に推進しています。	
構成員となって活動している人	
〔広島市安佐南区公衆衛生推進協議会〕 学区公衛協会長が理事となり、理事の中から役員として会長1名、副会長4名（うち会計1名）が選ばれ、別に監事2名を選任して活動しています。 〔学区公衆衛生推進協議会〕〔町内会・自治会〕 町内会・自治会の役員の中から選ばれた公衆衛生推進委員と、公衆衛生の目的に賛同する方々が中心となって活動しています。	
主な活動	
〔広島市安佐南区公衆衛生推進協議会〕 ・ 平和記念公園一斉清掃（8月1日、予備日2日） ・ 散乱ゴミ追放キャンペーン（9月） ・ 各学区から2名が参加する役員研修会（11月） ・ 献血活動への協力（通年） ・ 特定検診への勧誘協力 〔学区公衆衛生推進協議会〕〔町内会・自治会〕 ・ 町内清掃、分別収集の啓発など（通年） ・ 川をきれいにする運動（通年） ・ 健康教室の開催（通年）	
行事や活動に参加するには	
区公衛協、学区公衛協、町内会・自治会が行う行事や活動への参加については、最寄りの公衆衛生推進委員か、下記へお問い合わせください。	
問い合わせ先	
〒731-0101 広島市安佐南区八木八丁目6番37号 会長 小谷 元昭 TEL（082）873-2367	